

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		児童福祉管理事務費〔児童福祉管理事務事業〕										
予算科目	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	事業番号	2	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	子育て支援				課	手当・助成			係	課長名	新海 隆弘	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 児童福祉の推進									施策番号	2 - 4		
									総合計画書 (ページ)	59		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	庶務 →					経費						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
この仕事の目的	庶務 →					経費						
	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	庶務 →					経費						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	円	7,144,832	7,007,855	10,114,130						
	成果指標	②の数値	円	7,144,832	7,007,855	10,114,130						
	目 標	②の目標値										
目標値設定の考え方												
3 経費	活動指標		③の数値	円	7,144,832	7,007,855	10,114,130					
	事業費(実績)		円	7,144,832	7,007,855	9,363,257		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	7,144,832	7,007,855	9,363,257						
		特定財源	円	0	0							
	人件費 (目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円	824,400	831,000	838,000						
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	7,969,232	7,838,855	10,201,257							
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度									
	(2) 環境の変化 特になし											

事業名称	児童福祉管理事務費〔児童福祉管理事務事業〕				
担当部署・課長名	子育て支援	課	手当・助成	係	課長名 新海 隆弘

5
市民等の意見

この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について

特になし

6
市民協働

(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）

☐ 取り組んだ

☒ 取り組まない

取組手法：

【取組手法の種類】

①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）

(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点

特になし

7
課題

(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（2）を転記）

特になし

(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。

特になし

(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）

特になし

8

施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）

施策名： 児童福祉の推進

☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）

9
今後の方向性

(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）

☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止

【取組内容】

特になし

(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

特になし